

# うつのみや



# 社協だより

令和2年7月1日発行

編集発行 **177号**

社会福祉法人  
宇都宮市社会福祉協議会  
宇都宮市中央1丁目1番15号  
宇都宮市総合福祉センター内  
電話 028-636-1215(代)  
FAX 028-638-9856  
<http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp>

宇都宮市社会福祉協議会 検索

**令和  
2年度**

**日本赤十字社「会費」にご協力をお願いします。  
赤十字活動は皆さまに支えられています！**

日本赤十字社が実施している国際救援活動や国内の災害救護活動、また身近に行われている救急法などの講習普及事業、学校等で行う青少年赤十字活動(JRC)などのさまざまな活動は、財政面で支援する「協力会員／会員」の皆さまからの「会費」と、広く皆さまからお寄せいただく「寄附金」を合わせた「活動資金(社資)」によって支えられています。

赤十字の趣旨・事業活動をご理解いただき、ご支援ご協力をお願いします。

※日赤社資は、皆さまの意志に基づくもの(任意)であり、強制するものではありません。

「協力会員」と「会員」の違い

協力会員：年額500円以上    会員：年額2,000円以上

## 日本赤十字社 栃木県支部の活動紹介



▲医療救護活動(地震、台風、感染症)



▲救援物資の配給(台風19号)



▲防災セミナーの実施



▲救急法等の講習の実施

救いを託されている。

詳しくは、  
日本赤十字社  
ホームページを  
ご覧ください。  
日本赤十字社  
<http://www.jrc.or.jp>  
日本赤十字社栃木県支部  
<http://www.jrc-tochigi.org/index.html>  
電話 622-4327



**令和元年度は、43,145,172 円のご協力をいただきました。ありがとうございました。**

※8ページに、令和2年度日本赤十字社栃木県支部の予算概要を掲載しております。

“うつのみや社協だより”は、**回覧**です。よろしくお申し込み申し上げます。



あなたの地域でも活動中!

# 「福祉協力員」

～ともに支えあい助けあう“向こう三軒両隣”の地域社会を目指して～

宇都宮市社会福祉協議会では、住民の皆さま同士が支えあい、助けあい、誰もが安心して暮らし続けることができる地域をつくるために「地域福祉のボランティア」として、地域での見守りや声かけなどの活動を行う「福祉協力員制度」を設けています。  
 このたび、長年、福祉協力員としてご活躍いただいている皆さまに表彰状を贈呈させていただきました。受賞された皆さま、誠におめでとうございます。

## 福祉協力員の役割

**みつける**  
**地域福祉に関する「橋渡し役」**

- ・ご近所の気になる方への声かけ・見守り
- ・ご近所のちょっとした変化に気づく

**つなぐ**  
**福祉の情報提供**

- ・近所の気になることや福祉の困りごとを関係機関につなぐ。
- ・福祉の制度やサービスなどの情報を対象者やその家族に伝える。

**協力する**  
**地域の福祉活動への参加・支援**

- ・自治会や地区社会福祉協議会の活動（ふれあいいきいきサロン、ふれあい会食会など）に参加・協力する。

**ひろめる**  
**住民みんなの活動に**

- ・福祉協力員の活動をご近所やお友達に知らせ、協力者を増やし『**地域福祉のネットワークづくり**』に協力する。

## 地域福祉のネットワークイメージ



地域で見守りや声かけ活動をする中で、支援が必要な方や困りごとを抱えている方が、地域で孤立することなく安心して暮らすためには、地域のさまざまな方々が連携・協力して見守っていく必要があります。

そのためには、住民一人ひとりが近所に目を向け、その問題をみんなで考えられるネットワークを広げていく必要があります。

福祉協力員はその一人として、自治会、民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会とともに関係者や専門職等と協力して、ご近所の困りごと等の発見、解決に向けた活動に参加協力します。

# 令和2年度宇都宮市社会福祉協議会「福祉協力員表彰」

## 受賞おめでとうございます

### 【20年表彰受賞者】(8地区21名)

(敬称略)

1	今泉地区	南雲 トヨ子	8	今泉地区	黒崎 マサ	15	戸祭地区	曾我 祐子
2	"	渡邊 ヒロ	9	清原地区	関谷 容子	16	"	田切 君子
3	"	久郷 敏子	10	"	石原 澄子	17	陽南地区	金田 久美子
4	"	阿部 幸子	11	宝木地区	後藤 勝義	18	"	瀬戸川 幸子
5	"	南木 マサ子	12	"	小林 和男	19	横川地区	蟻澤 紀子
6	"	近藤 芳子	13	姿川地区	川瀬 ツルノ	20	"	大泉 富恵
7	"	大塚 正子	14	"	小島 久子	21	雀宮地区	海老原 悦子

### 【10年表彰受賞者】(16地区68名)

(敬称略)

1	東地区	目加田 英子	24	清原地区	栗島 桂子	47	緑が丘地区	湯浅 千恵子
2	"	新井 宮子	25	"	高田 栄子	48	陽光地区	安齋 和子
3	"	池畑 ツル子	26	"	川又 幸子	49	"	竹下 智子
4	昭和地区	植木 芳子	27	桜地区	是永 芳子	50	横川地区	山市 明子
5	"	植木 克子	28	"	久保川 正子	51	国本地区	佐久間 守
6	"	蛭沼 弘一	29	"	黒須 貴子	52	"	谷田部美知子
7	"	阿部 和弘	30	"	田村 尚枝	53	"	志村 とも子
8	今泉地区	杉本 イツ子	31	明保地区	竹澤 登志子	54	"	矢野 勝彦
9	泉が丘地区	亀井 キヨ	32	"	戸田 せつ子	55	"	原田 久一
10	"	金井 美和子	33	"	小川 富士子	56	"	村田 千恵子
11	"	谷貝 成子	34	"	飯田 タミ	57	上河内地区	大越 典夫
12	"	岡 秀子	35	城山地区	鈴木 卓子	58	河内地区	古谷 秀夫
13	"	会田 貞子	36	戸祭地区	本多 亘子	59	"	増田 恭子
14	"	江川 タカ子	37	"	金田 勝代	60	"	宮越 栄
15	"	柴崎 祐子	38	"	石崎 淑子	61	"	松本 慶子
16	陽東地区	黒崎 玉枝	39	"	新井 美江	62	"	鈴木 有紀子
17	清原地区	菊地 とし子	40	"	小川 トシ	63	"	鎌田 絹子
18	"	齋藤 利子	41	"	星野 圭子	64	"	菊島 トシ
19	"	岡本 洋子	42	"	原田 雅子	65	"	佐藤 敏子
20	"	早川 美智子	43	緑が丘地区	山田 和男	66	"	建石 さゆり
21	"	伊藤 キイ子	44	"	寺内 さち子	67	"	市村 幸子
22	"	高久 元子	45	"	浅野 恵子	68	"	渡辺 保子
23	"	佐藤 和子	46	"	小川 正枝			



令和元年度

## 宇都宮市社会福祉協議会 事業報告

## 1. 福祉のこころをはぐくむ人づくり

## (1) バリアフリーやノーマライゼーションへの理解を深める福祉共育の支援

- ①出前福祉共育講座の充実(延90回/延3,473人)
- ②出前福祉共育講座連絡会の開催
- ③福祉共育・ボランティア推進フォーラムの開催(中止)
- ④地区福祉まつり支援の充実
- ⑤宇都宮市民福祉の祭典支援の充実(参加31団体)
- ⑥やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会支援の充実

## (2) 気軽に参加・参画できる募金活動やボランティア活動の充実

- ①赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動
 

ア. 赤い羽根共同募金運動	33,632,275円
イ. 歳末たすけあい募金運動	19,411,688円
- ②歳末たすけあい事業配分委員会の開催
- ③ボランティアセンター機能の充実
 

ア. ボランティアの相談・登録・調整の充実 (各種相談・問い合わせ 延12,382件) (団体登録366団体/11,875人)(個人登録61人)
イ. ボランティア団体への活動支援の推進
- ④ボランティア養成の充実(各種養成講座の実施)



- ⑤善意銀行事業の推進  
金銭・物品の預託、払出しの実施
- ⑥宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業の推進  
(認定団体658団体/対象者数21,212人)

## (3) 災害ボランティア活動の実施

- ①宇都宮市災害ボランティアセンターの開設



- ②市外の災害ボランティアセンターへの職員派遣
- ③宇都宮市総合防災訓練への参加
- (4) 幅広い世代が地域で活躍できる機会づくり
  - ①ひとり暮らし高齢者ふれあい会食事業の充実
  - ②食中毒・食品衛生講習会の開催
  - ③ふれあい・いきいきサロン事業の推進  
(39地区304箇所設置)
  - ④ふれあい・いきいきサロン連絡会研修会の開催  
(中央・東部・西部・南部・北部ブロック/延319人)
  - ⑤男性高齢者調理講習会事業への支援  
(各地区合計35回/延513人)

## 2. 安心して暮らせる福祉の基盤づくり

## (1) 地域福祉・ボランティアなどに関する情報発信の強化

- ①広報誌「社協だより」の発行(年4回/各21,000部)
- ②ホームページの充実
- ③福祉に関する情報発信機能の充実

## (2) 生活・福祉に関する相談支援体制の充実

- ①日常生活自立支援事業「あすてらす事業」の実施  
(契約者95人/相談件数 延1,614件)
- ②法人後見事業の実施(受任件数7件/相談件数51件)

- ③総合相談センター事業の充実  
(開設回数 延358回/相談件数 延991件)
- ④生活困窮者自立相談支援事業の実施  
(新規相談861件/計画作成427件/支援回数3,801件)
- ⑤地域包括支援センター事業の充実  
地域包括支援センター御本丸・上河内地域包括支援センター
- ⑥障がい者生活支援センター事業の実施  
(利用者 延803人/相談件数 延1,975件)
- (3) 地域福祉推進のための施設や人材、情報などの活用による福祉の基盤づくり

## 3. とともに支えあう地域社会づくり

## (1) 身近な地域の中での住民相互の支えあい・助けあい活動の充実

- ①福祉協力員制度の推進(39地区 2,555人)
- ②ブロック別福祉協力員研修会の開催
- ③福祉協力員表彰式・委嘱状交付式の開催
- ④安心・安全情報キット配付事業の推進  
(累計39地区/21,096本)

- ⑤老人クラブ支援の充実(301クラブ/会員16,824人)
- ⑥ファミリーケアサービス事業の充実
- ⑦地域子どもたちへの地域福祉事業の検討
- ⑧敬老会開催の支援
- ⑨援護事業の実施(貸付者76人/合計38,000円)
- ⑩社会福祉資金貸付事業(債権管理のみ)
- ⑪各種事業に対する後援・共催
- (2) 身近な地域の中での多様な居場所づくり  
地域の福祉施設などを活用した市民の交流の促進

### (3) 将来を見据えた地域における福祉の基盤づくりの支援

- ①第4次宇都宮市地域福祉活動計画の推進
- ②第4次宇都宮市地域福祉活動計画「検討委員会」、  
「作業部会」の開催
- ③地域福祉事業運営委員会の開催

- ④地区社会福祉協議会支援の充実（コミュニティワ  
ークの推進）
- ⑤福祉のまちづくり計画（小地域福祉活動計画）の  
策定及び推進の支援
- ⑥地区社協会長研修会の開催（中止）

## 4. 組織体制の強化

### (1) 会務の運営

理事会・監事会・評議員会等の開催

### (2) 苦情解決体制

第三者委員会の開催

### (3) 地区社会福祉協議会との連携強化

- ①地区社会福祉協議会会長会議の開催
- ②ブロック別地区社会福祉協議会会長会議の開催



### (4) 職員の育成

- ①職員研修の実施

## 5. 自主財源の確保

### (1) 社会福祉協議会会員制度の充実

（会員数 108,573 件 / 会費 34,857,233 円）

### (2) ぎんなん基金事業の充実

（寄附 1,032 件 / 7,214,915 円）

### (3) ぎんなん基金運営委員会の開催

- ④ぎんなん基金の効果的運用に向けた「検討部会」、  
「作業部会」の開催

## 6. 指定管理施設の管理・経営

### (1) 老人福祉センターの管理・経営（5施設）

ことぶき会館・ふれあい荘・やすらぎ荘・  
すこやか荘・上河内老人福祉センター

### (2) 地域活動支援センターの管理・経営（3施設）

雀の宮作業所・若草作業所・障がい者福祉センター



### (3) 総合福祉センターの管理・経営（2施設）

宇都宮市総合福祉センター・河内総合福祉センター

### (4) 事業経営委員会の開催

## 7. 介護保険事業等の推進

### (1) 訪問介護事業所の運営

### (2) 居宅介護支援事業所の運営

### (3) 通所介護事業所の運営

### (4) 障がい福祉サービス事業所の運営

### (5) 指定特定相談支援事業所・障害児相談支援事業所の運営

## 8. 在宅福祉サービス事業の推進

### (1) 車いす等の福祉機器貸出事業の推進（延 438 件）

### (2) 福祉理美容出張費補助サービス事業の推進

### (3) ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業の推進

（利用者 延 4,364 人 / 配達本数 延 51,279 本）

### (4) 福祉機器・介護用品展示室の開設

## 9. 受託事業の実施

### (1) 宇都宮市からの受託事業

- ①障がい者生活支援センター事業の実施
- ②日中一時支援事業の実施（利用者 延3,256人）  
あっとほーむ・すすめ、あっとほーむ・うだい  
あっとほーむ・かわち、河内地域活動支援事業所
- ③障がい者福祉バス事業の実施  
（利用団体 延163団体/利用者 延3,396人）
- ④各種奉仕員養成講座の実施（手話・点訳・音訳）
- ⑤宇都宮市意思疎通支援事業（要約筆記者派遣事業）  
の実施（派遣40件/活動者 延81人）
- ⑥宇都宮市高齢者等地域活動支援<sup>※</sup>イ外事業の実施
- ⑦生活困窮者自立相談支援事業の実施

### ⑧地域包括支援センター事業の充実

### ⑨移動支援事業の実施

### (2) 栃木県社会福祉協議会からの受託事業

#### ①日常生活自立支援事業「あすてらす事業」の実施

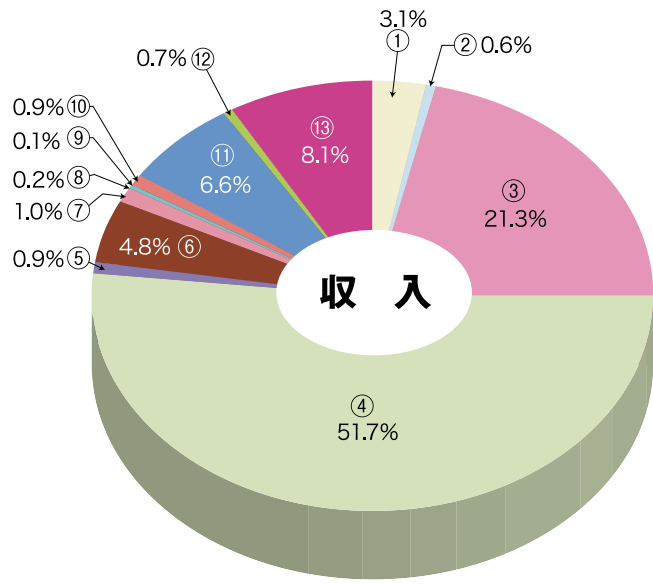
#### ②生活福祉資金等貸付事業の実施

（相談件数 1,725件/申請件数 66件）



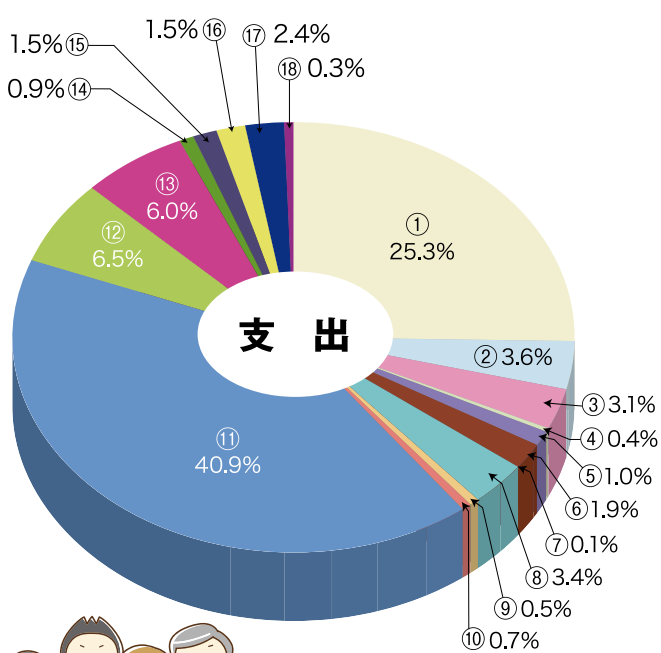
# 令和元年度 宇都宮市社会福祉協議会 決算報告

## 収入 1,140,078千円



科 目	金額(千円)
① 会費収入	34,903
② 寄附金収入	7,483
③ 経常経費補助金収入	243,502
④ 受託金収入	589,157
⑤ 事業収入	10,273
⑥ 介護保険事業収入	55,009
⑦ 障害福祉サービス等事業収入	11,121
⑧ 受取利息配当金収入	2,313
⑨ その他の収入	1,430
⑩ 基金積立資産取崩収入	10,111
⑪ 事業・拠点・サービス区分間繰入金収入	75,252
⑫ その他の活動収入	7,569
⑬ 前年度繰越金	91,955

## 支出 1,052,953千円



科 目	金額(千円)
① 法人運営	266,161
② 福祉活動推進事業	37,722
③ ボランティアセンター事業	33,152
④ 総合相談センター事業	3,987
⑤ 権利擁護・成年後見センター事業	10,583
⑥ ぎんなん基金事業	19,903
⑦ 善意銀行事業	245
⑧ 共同募金配分金事業	35,640
⑨ 災害ボランティア事業	5,875
⑩ 生活福祉資金貸付事業	7,055
⑪ 指定管理事業(10施設)	430,479
⑫ 介護保険事業(訪問・通所・居宅)	68,502
⑬ 地域包括支援センター(2施設)	63,173
⑭ 障がい者福祉バス事業	9,742
⑮ 障がい者生活支援事業	16,016
⑯ 日中一時支援事業	16,077
⑰ 生活困窮者自立相談支援事業	25,529
⑱ ファミリーケアサービス事業	3,112

次年度繰越金 **87,125千円**



# ふくし共育 豆知識

ボランティアセンターでは、子どもから大人までお互いに学びあい、教えあい、共に成長していく力を育む「福祉共育」を推進しています。

街中で見かける「障がい者マーク」について、よく目にはするけど正確な意味は分からない、なんてことはありませんか？そんな疑問を解消するため、身近な「障がい者マーク」をご紹介します。

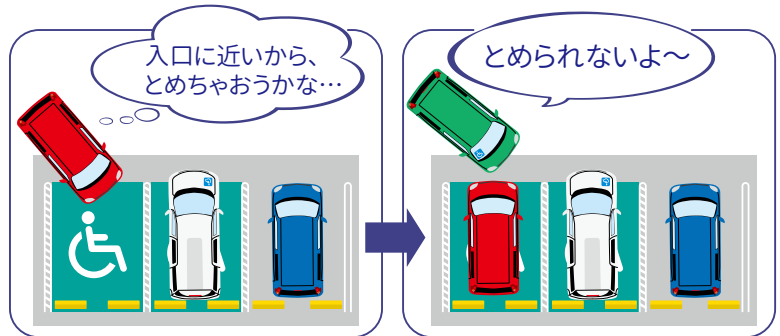
## ♥このマークをご存知ですか？



障がい者が容易に利用できる建物・施設であることを明確に表すためのマークです。建物の規定などマークの使用については、国際リハビリテーション協会の『使用指針』に定められています。  
※全ての障がい者を対象としており、特に車いすを利用している障がい者を限定し使用されるものではありません。



肢体不自由であることを理由に、運転免許に条件がある方が運転する車に表示するマークです。やむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定により罰せられることになります。  
※四葉のクローバーは『幸福の象徴』で、葉の形が人の優しさを表す『ハート』になっています。



▲障がい者優先駐車場

障がい者優先駐車場は、車のドアを広く開けて車いすなどの補助具の出し入れや介助がしやすいよう、また乗り降りがしやすいよう、ゼブラゾーン（乗降スペース）がとられています。  
ゼブラゾーンに駐車してしまうと、車いすを使用している方の乗り降りや、介助の妨げとなってしまいます。いつでも必要とする方が車を停めることができるよう、心がけましょう。

# 善意銀行

ご協力ありがとうございました。  
皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。

使用済み切手やプルタブによる益金は、宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援に活用させていただきます。

令和2年3月～令和2年5月

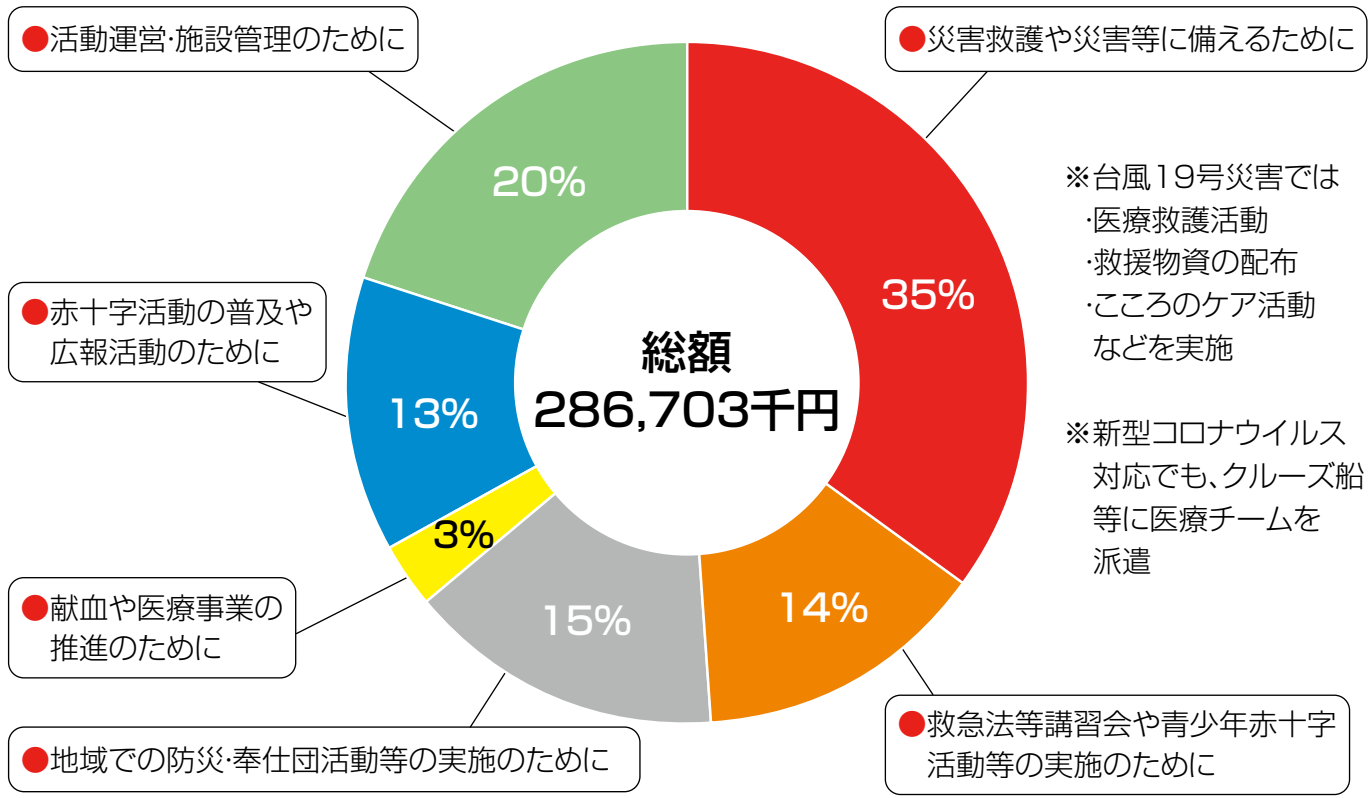
寄附順・敬称略

預託者名	預託品等	預託者名	預託品等
ゆたか団地 豊寿会	プルタブ	佐川 朋子	手作りマスク
メットライフ生命 宇都宮AO	プルタブ	匿名	手作りマスク
興野 憲史	プルタブ	安永 きみ子	手作りマスク
釜井台有志一同	プルタブ	水野 健一	マスク、消毒ジェル
新家 政紀・綱川 チヨ子	プルタブ	遠藤 律子	手作りマスク
三信電気(株) (3回)	使用済み切手・プルタブ	SOMPOケア 宇都宮さつきデイサービス	手作りマスク
おしゃべりサロン小幡 (4回)	プルタブ	パチンコデルグランド	手作りマスク
栃木県中部郵便局長会	使用済み切手	V・Gすずめ	手作りマスク
音訳ボランティア「ひびき」	使用済み切手	半田 恵美	手作りマスク
松岡 サト (3回)	手作りマスク	㈱フォスト	手作りマスク
奈坪ニュータウン 悠遊会	使用済み切手・プルタブ	生長の家 白鳩会 栃木教区	手作りマスク
中島 虔一	プルタブ	(一社) 日本競輪選手会 栃木支部	252,000円
日豊工業(株)	使用済み切手	徳岡 徳枝	手作りマスク
ハンドメイド アキオ会	手作りマスク	柏建設(株)	使用済み切手
匿名	マスク	増淵 順子	手作りマスク
真如苑 宇都宮支部	洋菓子詰合せ	原田 アイ子	プルタブ
山口 武	使用済み切手・プルタブ		

【お問い合わせ】 ボランティアセンター（総合福祉センター8階）電話 636-1285 FAX 634-2870  
ホームページもご覧ください。 [宇都宮市社協ボラセン](#)

# 日本赤十字社 栃木県支部の令和2年度予算概要

「苦しんでいる人を救いたい」という使命の下、日本赤十字社は災害救護活動や国際救援活動をはじめとして、さまざまな事業を展開しています。これらの事業の財源は、「協力会員／会員」の皆さまからの「会費」と、広く皆さまからお寄せいただく「寄附金」を合わせた「活動資金(社資)」によって支えられています。



## ぎんなん基金

ご協力ありがとうございました。  
皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。  
ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。

令和2年3月14日～令和2年5月31日 寄附順・敬称略

寄附者(団体)	金額(円)	寄附者(団体)	金額(円)
サンユー戸祭台店お客様一同	1,549	清島 武雄	50,000
猪田 一良	652	清島 康伸	50,000
(有)匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	10,000	匿名	3,940

**令和元年度の寄附総額** 累計 7,214,915 円

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

【お問い合わせ】総務企画課(総合福祉センター1階) 電話636-1215 FAX638-9856